

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 21 年 12 月 3 日 (2009.12.3)

【公開番号】特開 2008-242828 (P2008-242828A)
 【公開日】平成 20 年 10 月 9 日 (2008.10.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2008-040
 【出願番号】特願 2007-82515 (P2007-82515)
 【国際特許分類】

G 0 6 K 7/015 (2006.01)

G 0 6 K 7/10 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 K 7/015 B

G 0 6 K 7/10 W

G 0 6 K 7/10 L

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 10 月 16 日 (2009.10.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

バーコードを複数回読み取り、複数のバーコードイメージデータを取得する読取手段と

、

前記読取手段により取得されたバーコードイメージデータを記憶する記憶手段と、

前記バーコードの読取動作中における前記読取手段の 3 次元空間での移動状態を検出する検出手段と、

前記検出手段により検出された移動状態に基づいて、前記記憶手段に記憶されたバーコードイメージデータを、前記読取手段が前記バーコードに対して予め設定された基準位置にあるときにバーコードが読み取られた場合のバーコードイメージデータに補正する補正手段と、

前記補正手段により補正された各バーコードイメージデータを合成して合成イメージデータを生成する合成手段と、

前記合成手段により生成された合成イメージデータをデコードするデコード手段と、
 を備えるバーコード読取装置。

【請求項 2】

前記検出手段は、ジャイロセンサを用いて前記移動状態を検出し、

前記ジャイロセンサは、3 次元空間での前記読取手段の加速度を検出する加速度センサと、3 次元空間での前記読取手段の移動によって生じる当該読取手段の傾きを検出する傾きセンサと、を有する請求項 1 に記載のバーコード読取装置。

【請求項 3】

コンピュータを、

バーコードを読取手段により複数回読み取り、複数のバーコードイメージデータを取得する手段、

前記取得されたバーコードイメージデータを記憶手段に記憶させる手段、

前記バーコードの読取動作中における前記読取手段の 3 次元空間での移動状態を検出する手段、

前記検出された移動状態に基づいて、前記記憶手段に記憶されたバーコードイメージデータを、前記読取手段が前記バーコードに対して予め設定された基準位置にあるときにバーコードが読み取られた場合のバーコードイメージデータに補正する手段、

前記補正された各バーコードイメージデータを合成して合成イメージデータを生成する手段、

前記生成された合成イメージデータをデコードする手段、

として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明の課題は、バーコードイメージデータを合成する前に、バーコードイメージデータを、読取手段がバーコードに対して予め設定された基準位置にあるときにバーコードが読み取られた場合のバーコードイメージデータに補正する処理を行うことにより、正確な合成処理を可能とすることである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

請求項 1 に記載のバーコード読取装置は、バーコードを複数回読み取り、複数のバーコードイメージデータを取得する読取手段と、前記読取手段により取得されたバーコードイメージデータを記憶する記憶手段と、前記バーコードの読取動作中における前記読取手段の 3 次元空間での移動状態を検出する検出手段と、前記検出手段により検出された移動状態に基づいて、前記記憶手段に記憶されたバーコードイメージデータを、前記読取手段が前記バーコードに対して予め設定された基準位置にあるときにバーコードが読み取られた場合のバーコードイメージデータに補正する補正手段と、前記補正手段により補正された各バーコードイメージデータを合成して合成イメージデータを生成する合成手段と、前記合成手段により生成された合成イメージデータをデコードするデコード手段と、を備える。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項 3 に記載の発明は、コンピュータを、バーコードを読取手段により複数回読み取り、複数のバーコードイメージデータを取得する手段、前記取得されたバーコードイメージデータを記憶手段に記憶させる手段、前記バーコードの読取動作中における前記読取手段の 3 次元空間での移動状態を検出する手段、前記検出された移動状態に基づいて、前記記憶手段に記憶されたバーコードイメージデータを、前記読取手段が前記バーコードに対して予め設定された基準位置にあるときにバーコードが読み取られた場合のバーコードイメージデータに補正する手段、前記補正された各バーコードイメージデータを合成して合成イメージデータを生成する手段、前記生成された合成イメージデータをデコードする手段、として機能させるためのプログラムである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明によれば、バーコードイメージデータを合成する前に、バーコードイメージデータを、読取手段がバーコードに対して予め設定された基準位置にあるときにバーコードが読み取られた場合のバーコードイメージデータに補正する処理を行うことにより、正確な合成処理が可能となり、正確な読取結果を得ることができる。